

トークショー 「フランス語圏 アフリカ諸国 における 日本マンガの 影響： カメルーン人作家 エリヨズ の場合」

実施概要 カメルーン出身のマンガ家でコンゴ共和国の国際マンガフェスティバル「Bilili」(ビリリ)主催者でもあるエリヨズ氏をお招きして開催したトークショー。エリヨズ氏は、アフリカン・ディアスポラの主人公の日常を描いた作品で、クラウドファンディングにより刊行された『La vie d'Ebène Duta』(エバーヌ・デュタの日常)で知られている。トークショーでは、エリヨズ氏の生い立ちから、アフリカでは珍しい専門マンガ家になるまでの過程、日本のマンガやアニメから受けた影響、作品の制作秘話などが話題に上がり、今後のアフリカのマンガ市場の展望についても語られた。●本イベントの動画は京都国際マンガミュージアムのYouTubeチャンネルで視聴することができる。
(<https://youtu.be/rLszfBHa2Gs>)。 [文責=ユースギョン]

基本情報

日時

2023年11月12日[日] 14:00-16:00

会場

京都国際マンガミュージアム
1階 多目的映像ホール

出演者

エリヨズ(マンガ家)/
ユースギョン[司会]

参加者数

70名

主催

京都国際マンガミュージアム/
京都精華大学国際マンガ研究センター

共催

関西日仏学館

担当

ユースギョン

イベント風景



トークショーで自作について語るエリヨズ氏(中央)。

動画

- ・ 「カメルーンのマンガ家・Elyon'sトークショー (2023年11月12日)」

(<https://youtu.be/rLszfBHa2Gs>)

-

